

2007～2009 年度の全数サーベイランスによる三重県における性器クラミジア感染症、 性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマおよび淋菌感染症の発生状況と今後の課題

平成 22 年 10 月

三重県保健環境研究所

要 旨

三重県における性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマおよび淋菌感染症（性感染症 4 疾患）の患者発生状況は、県内 15 ヶ所の指定届出医療機関（定点）からの月毎の届出による患者発生動向調査（サーベイランス）により把握されているが、その科学的妥当性を検証し、適切な予防対策や医療につなげることを目的として、2007～2009 年度の 3 年間に亘り、県内の産科、婦人科等を標榜する 338 医療機関に協力を要請し、性感染症 4 疾患患者の全数サーベイランスを実施した。3 年間で 115 医療機関から合計 8,848 人の患者報告が得られた。調査の経過とともに、報告医療機関数、患者報告数とも減少したが、恒常的かつ一定レベル以上に報告のあった医療機関の患者報告数を集計することにより、全体集計と同様の患者発生傾向を把握できることが明らかとなった。本調査による患者発生状況は、男女とも 20 歳代が多く、特に女性では 15 歳から 1 歳年齢が上がるごとに明らかな増加傾向を示し 21 歳で最多となった。また、女性のクラミジア・淋菌混合感染は 10 代後半で最多となり、低年齢化が顕著に現れた。診療科別では、男性の性器クラミジア感染症の 16.1%を産婦人科からの報告が占め、パートナー検診の重要性が示唆された。また、1 歳毎、主たる診療科毎、混合感染等の患者発生状況が把握でき、現行の定点サーベイランスからは得ることができない貴重な情報が得られた。一方、全国定点サーベイランスでは男女とも患者数の減少傾向が認められたが、本調査ではこのような傾向は認められず、患者発生の増減傾向を正確に明らかにすることは困難であった。これを解決するためには、患者数とともに受診者数を把握し、患者発生率を指標としたサーベイランスを検討する必要性が示唆された。今後は、患者発生率の把握とともに、調査対象を無症状感染者まで拡大することも検討し、性感染症の予防・まん延防止対策や適切な医療につなげられる新たなサーベイランスを確立する必要性が認められた。

はじめに

性感染症 4 疾患の患者発生状況は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）¹⁾ および感染症発生動向調査事業実施要綱²⁾ に基づく定点サーベイランスにより、三重県では 15 ヶ所、全国では約 960 ヶ所の定点からの患者届出により把握されているが、三重県での患者届出数は、全国平均の 1/2～1/5 程度で、地域（保健所管内）間格差も大きく、患者発生状況の医療現場での認識と大幅に乖離していると言われている。また、野口³⁾、松本⁴⁾、中川⁵⁾、川名⁶⁾ は、現行の定点サーベイランスの問題点を指摘している。そこで、適切な予防対策や医療につなげることを目的として、現行の定点サーベイランスに加え、県内の患者発生状況を正確に把握するため 2007～2009 年度の 3 年間に亘り全数サーベイランスを実施し、学識経験者 11 人で

構成する三重県感染症発生動向調査企画委員会⁷⁾の意見を聴いて、定点サーベイランスによる定点の地域偏在性、代表性等の科学的妥当性を検証するとともに、新たなサーベイランスの確立に向けた検討を行ったので、その概要を報告する。

方 法

三重県健康福祉部健康危機管理室、県内保健所との協働のもと、県医師会、県病院協会、関係医会の協力を得て、県内の産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、性病科を標榜する 338 医療機関に協力を要請し、2007～2009 年度の 3 年間に亘り性感染症 4 疾患患者の全数サーベイランスを実施した。

全数サーベイランスに供した調査票は、現行の定点サーベイランスとは異なり、1 症例ごとに性別、年齢、市町単位の居住地、国籍（日本・外国）、医師から患者に対する HIV 検査の勧奨状況が把握可能な様式とした。各医療機関は、1 ヶ月毎に結果を記入した調査票を所管保健所に fax 送信し、保健所は医療機関から送信された調査票をもとにデータベース様式の Microsoft Excel ファイルにデータを入力し、当該ファイルを保健環境研究所に e-メールで送信した。保健環境研究所は県内 9 保健所から送信されたデータを集計・解析した。全数サーベイランスデータは月毎に同研究所内感染症情報センター・ホームページ、感染症情報メーリングリスト等により広く情報発信するとともに、定点サーベイランスデータと比較検討し、半期毎に開催する三重県感染症発生動向調査企画委員会の意見を聴いて、定点サーベイランスによる指定届出医療機関の地域偏在性、代表性等の科学的妥当性を検証するとともに、性感染症の予防・まん延防止対策や適切な医療につなげられる新たなサーベイランスの確立に向け検討を行った。

結 果

1. 定点サーベイランスによる全国および三重県の患者発生状況

(1) 全国の状況

全国の患者届出数は、2007 年度 55,136 人、2008 年度 51,175 人、2009 年度 48,013 人、合計 154,324 人で、男女とも経年的に届出数が減少した。男女比は男性の比率が僅かに高かった（2007 年度 51.9%、2008 年度 52.3%、2009 年度 52.9%）。月毎の患者届出数は各年度とも 5～10 月に比較的多かった。また、届出された疾患で最も多かったのは女性の性器クラミジア感染症（45,687 人）で、男性の性器クラミジア感染症（36,947 人）、男性の淋菌感染症（24,302 人）、女性の性器ヘルペス感染症（14,697 人）が続いた（表 1）。年齢階級別届出数は男女とも 20 代が多かったが、男性の性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマの多発年齢層は 30 代にシフトする傾向がみられ、この傾向は各年度ともほぼ同様であった（表 2、3）。

(2) 三重県の状況

三重県の 15 定点からの患者届出数は比較的小数で全国平均の 1/2～1/5 程度となっており、15 定点のうち 5 定点を占める皮膚科からの届出数が少数に止まっている（表 4）。

2. 全数サーベイランスによる三重県の患者発生状況

(1) 年度別・月別患者報告数

定点サーベイランスに加え、三重県独自で実施した全数サーベイランスの結果、2007年度は107機関から3,467人、2008年度は87機関から2,830人、2009年度は79機関から2,551人、合計8,848人の患者報告があった。2007年度から2009年度と年を追うごとに、報告機関数、患者報告数が減少した。月毎ごとの患者報告数は各年度とも、全国定点サーベイランスと同様5～10月に比較的多かった。男女比は全国定点サーベイランスの結果とは異なり、2007年度61.9%、2008年度65.0%、2009年度62.4%といずれの年度においても女性の比率が高かった（表5）。

(2) 疾患別・性年齢階級別患者報告数

報告のあった疾患で最も多かったのは女性の性器クラミジア感染症（3,512人）であり、男性の性器クラミジア感染症（1,351人）、女性の性器ヘルペス感染症（1,214人）、男性の淋菌感染症（1,098人）が続いた。全国定点サーベイランスでは把握されていない混合感染で最も多かったのはクラミジア・淋菌の混合感染（男217人、女102人）であった。年齢階級別報告数は男女とも20代が多かったが、男性の性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマの多発年齢層は30代にシフトする傾向がみられ、この傾向は全国定点サーベイランスの傾向と同様であった。女性のクラミジア・淋菌混合感染は20代も多数の報告があったが、10代後半で最多となり、低年齢化が顕著に現れた（表6）。また、10代後半から20代後半（15～29歳）の年齢層について1歳ごとの患者報告数をみると、15歳から1歳年齢が上がるごとに明らかな増加傾向を示し、特に女性は21歳で最多の報告数を示した（表7）。

(3) 主な診療科別患者報告数

主な診療科別患者報告数は、産婦人科（4,665人）が最も多く、泌尿器科（2,342人）が続いた。男性の性器クラミジア感染症の16.1%が産婦人科からの報告であり、パートナー検診に取り組む医師の存在が認められた。また、泌尿器科からの報告は男性の性器クラミジア感染症、淋菌感染症、尖圭コンジローマ、性器クラミジア・淋菌混合感染、性器ヘルペス感染症の順に多く、産婦人科からは女性の性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症の順であり、尖圭コンジローマや淋菌感染症は比較的少数に止まった。皮膚科からの報告は男性の尖圭コンジローマが最も多く、女性の尖圭コンジローマ、男性の淋菌感染症が同程度が続いた（表8）。

(4) 国籍別患者報告数

国籍別患者報告数は、男性の1.6%、女性の3.7%が外国籍であった。4疾患のうち尖圭コンジローマ患者の外国籍割合（男性3.3%、女性5.7%）がやや高かった（表9）。

(5) 地域外受診行動

医療機関が立地する地域外からの受診行動を保健所管内別にみると、全体では6.4%が管外・県外からの受診であり、比較的多かったのは桑名管内医療機関の女性（9.0%）、津管内医療機関の男性（10.1%）、伊賀管内医療機関の男性（11.5%）、伊賀管内医療機関の女性（8.9%）であった

(表 10)。また、地域外からの受診行動を疾患別にみると、比較的多かったのは男性の性器クラミジア感染症 (8.5%)、淋菌感染症 (7.5%)、クラミジア・淋菌混合感染 (7.8%)、女性のクラミジア・淋菌混合感染 (9.8%) であった (表 11)。同様に主な診療科別にみると、比較的多かったのは男性の産婦人科 (10.8%)、総合病院 (10.3%)、女性の泌尿器科 (7.7%) であった (表 12)。

(6) 報告回数・報告規模別医療機関数と患者報告数

3年間を通じて毎月 (毎年度 12 回) 患者報告があった医療機関は 115 機関中 9 機関 (7.8%) とかなり少数であったが、患者報告数は 2,370 人で 26.8% を占めた (表 13)。また、3年間を通じて毎年度 10 回以上かつ 25 人以上の患者報告があった医療機関は 115 機関中 27 機関 (23.5%) と少数であったが、患者報告数は 5,718 人で 64.6% とかなりの割合を占めた (表 14)。

(7) 報告回数・報告規模が上位の医療機関からの年度別・年齢階級別患者報告数

3年間を通じて毎年度 10 回以上かつ 25 人以上の報告があった 27 医療機関からの患者報告数は、2007 年度 2,010 人、2008 年度 1,904 人、2009 年度 1,804 人と、全 115 医療機関からの報告数と同様に減少傾向を示した (表 15)。これらの患者の年齢階級分布は全ての患者の場合とほぼ同様の傾向を示し、3年間を通じて毎月 (毎年度 12 回) 報告があった 9 機関の場合も同様であった (表 16、17、19、20)。なお、15～29 歳の多発年齢層について、比較的报告数の多かった男性および女性の性器クラミジア感染症、女性の性器ヘルペス感染症、男性の淋菌感染症の 1 歳毎患者報告数をみると、多発年齢は年度により若干異なる傾向を示した (表 18、21)。また、27 医療機関からの患者報告数を疾患別、性別、年度別にみると、男性の性器クラミジア感染症は 2007 年度に比べ 2008 年度は大きく減少したが 2009 年度は微増し、女性の性器クラミジア感染症は 2008 年度に増加した後 2009 年度は 2007 年度より減少した。女性の性器ヘルペス感染症も同様の傾向を示し、男性の淋菌感染症は 2008 年度に大きく減少した後 2009 年度に再び増加するなど、疾患により異なった動向を示した (表 17)。この傾向は、毎月 (毎年度 12 回) 報告があった 9 機関の場合も同様であった (表 21)。

(8) HIV 検査勧奨実施状況

2009 年 1 月から報告項目として追加した「HIV 検査の勧奨」については、報告のあった 3,187 人のうち 283 人 (8.9%) に検査勧奨が行われ、そのうち 86 人 (30.4%) の検査結果が把握され、すべて陰性であった。検査勧奨実施状況を疾患別にみると、男女とも性器クラミジア感染症が多かった (表 22)。また、主な診療科別にみると、男性では泌尿器科、女性では産婦人科が多かった (表 23)。

考 察

1. 三重県における全数サーベイランスおよび定点サーベイランスならびに全国定点サーベイランスによる調査結果を集計・解析し、以下のことが示唆された。

(1) 三重県の定点サーベイランスでは患者報告数が少数に止まる機関があった。地域の性感染症患者発生動向を一層正確に把握するためには、男性は泌尿器科、女性は産婦人科に重点を置き

た定点設定の必要性が示唆された⁸⁾。

- (2) 全数サーベイランスから、年齢階級別患者報告数は男女とも 20 代が多く、この傾向は全国定点サーベイランスと同様であったが、女性のクラミジア・淋菌混合感染は 10 代後半で最多となり低年齢化が顕著に現れたこと、10 代後半から 20 代の年齢層について 1 歳毎の患者報告数をみると、15 歳から 1 歳年齢が上がるごとに明らかな増加傾向を示し、特に女性は 21 歳で最多の報告数を示したことなどから、若年層の患者発生動向を正確に把握できるサーベイランスの必要性が示唆された。
- (3) 男性の性器クラミジア感染症の 16.1%が産婦人科からの報告であり、パートナー検診に取り組む医師の存在が認められ、その重要性が示唆された。また、泌尿器科と産婦人科から報告される男性の性器クラミジア感染症患者数は同数であっても数値が持つ意義は異なり、産婦人科から報告される男性患者には無症状感染者が含まれる可能性等が考えられ、主な診療科別のサーベイランスの重要性を確認することができた。
- (4) 3年間を通じて毎年度 10 回以上かつ 25 人以上の報告があった 27 医療機関における患者発生動向や患者特性は、全 115 医療機関と同様の傾向を示すことが明らかとなったことから、恒常的かつ一定レベル以上の報告が期待できる一定数の医療機関によるサーベイランスにより、地域における患者発生動向を正確に把握できることが示唆された。

2. 三重県における新たな性感染症サーベイランスの方向は、三重県感染症発生動向調査企画委員会の意見を聴きつつ、以下の事項についてさらなる検討を加え、性感染症の予防・まん延防止対策や適切な医療につなげられるシステムを確立する必要性が認められた。

- (1) 感染症サーベイランスの主旨は、地域における患者発生動向を正確に把握し、感染症の予防・まん延防止対策と適切な医療を推進するためのエビデンスとして活用することであり、性感染症 4 疾患については、若年層を中心とした患者発生動向を正確に把握できるサーベイランスが重要と考えられる。
- (2) 現行の性感染症定点サーベイランスは、性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の 4 疾患について、性別、5 歳年齢階級別の月間患者数の把握に止まっており、主な診療科毎の患者数、混合感染の有無等は把握されておらず、調査結果の活用に限界がある。これを改善するためには、報告医療機関の主な診療科目、患者毎の疾患名、症状の有無、検査診断の結果、性、年齢、国籍、市町レベルの居住地等も把握することが重要と考えられる。
- (3) 患者発生動向の経時変化や地域間比較をより一層正確に把握するためには、患者数とともに受診者数を把握し、これらによる患者発生率を指標としたサーベイランスを検討する必要性が示唆された。
- (4) 性器クラミジア感染症や淋菌感染症については女性の無症状感染者の存在が問題⁹⁾とされており、2006 年に改正された性感染症に関する特定感染症予防指針¹⁰⁾においても指摘されている。しかしながら、現行のサーベイランスでは有症状者のみが届出対象と規定され、無症状

感染者の実態把握はなされていない。このため、無症状感染者を含めたサーベイランスの必要性はもとより、近年、問題が顕在化しつつあるヒトパピローマウイルス（HPV）感染症の把握の可否についても検討する必要がある。

- (5) 現行の性感染症サーベイランス定点の見直しにあたっては、あらかじめ関係医療機関を対象としてアンケート調査を行い、男性は泌尿器科、女性は産婦人科に重点を置くことを基本としつつ、恒常的に一定レベル以上の報告が期待でき、性感染症サーベイランスや予防・まん延防止対策の推進等に積極的な協力が得られる医療機関を定点として指定することが重要と考えられる。
- (6) サーベイランス情報授受の簡便・迅速化、低コスト化等を図るため、e-メールによる情報の受発信が可能な医療機関を定点として指定することも重要な要件と考えられる。

文 献

- 1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律，1998年10月2日法律第114号.
- 2) 厚生労働省医療局長通知：感染症発生動向調査事業実施要綱，1999年3月19日健医発第458号
- 3) 野口靖之：性器クラミジア感染症，日性感染症会誌，2009；20(1)：32-36.
- 4) 松本哲朗：淋菌感染症，*ibid*：37-40.
- 5) 中川秀己：尖圭コンジローマ，*ibid*：41-44.
- 6) 川名 尚：性器ヘルペスウイルス感染症，*ibid*：45-49.
- 7) 三重県保健環境研究所内感染症情報センター：三重県感染症発生動向調査事業報告書 2009年版，2010年3月．p.34-36.
- 8) 厚生労働省：厚生労働科学研究費補助金新興・再興感染症研究事業「効果的な感染症サーベイランスの評価並びに改良に関する研究」，2008年度総括・分担研究報告書，2009年3月．p.149-174.
- 9) 三嶋廣繁，高橋 聡，野口昌良，清田 浩：性感染症診断・治療ガイドライン 2008，日性感染症会誌，2008；19(1)：57-61.
- 10) 厚生労働省：性感染症に関する特定感染症予防指針【2006年改正】，2006年11月30日厚生労働省告示第644号.

表1. 2007～2009年度全国定点サーベイランスによる性感染症4疾患の月別患者報告数

年度	疾患名	性	診断月												計	男女比 (%)	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
2007	性器クラミジア感染症	男	1024	1171	1213	1176	1101	1128	1167	1010	980	936	913	966	12785	(43.5)	
		女	1292	1520	1479	1535	1444	1437	1548	1325	1175	1337	1222	1282	16596	(56.5)	
	性器ヘルペス感染症	男	354	361	326	351	294	275	291	245	261	299	261	255	3573	(40.4)	
		女	462	558	452	465	456	419	446	408	392	386	406	418	5268	(59.6)	
	尖圭コンジローマ	男	263	311	327	326	313	269	288	249	244	261	278	279	3408	(56.3)	
		女	203	250	251	229	227	214	241	212	192	198	209	223	2649	(43.7)	
	淋菌感染症	男	737	820	743	792	853	769	789	681	630	757	634	632	8837	(81.4)	
		女	138	188	168	173	195	162	201	180	143	170	150	152	2020	(18.6)	
	小計		男	2378	2663	2609	2645	2561	2441	2535	2185	2115	2253	2086	2132	28603	(51.9)
			女	2095	2516	2350	2402	2322	2232	2436	2125	1902	2091	1987	2075	26533	(48.1)
計			4473	5179	4959	5047	4883	4673	4971	4310	4017	4344	4073	4207	55136		
報告定点機関数(計は平均)			968	972	974	967	964	965	965	967	967	965	965	968	967.3		
2008	性器クラミジア感染症	男	1013	1107	1139	1167	1101	1088	1038	893	957	984	938	913	12338	(44.6)	
		女	1185	1374	1507	1391	1376	1508	1362	1078	1142	1161	1127	1117	15328	(55.4)	
	性器ヘルペス感染症	男	276	324	293	305	277	273	303	248	241	254	252	267	3313	(41.3)	
		女	376	432	433	427	404	382	420	334	387	386	360	360	4701	(58.7)	
	尖圭コンジローマ	男	259	294	266	339	334	285	301	219	221	237	223	232	3210	(57.3)	
		女	214	218	238	222	205	247	211	176	173	162	170	160	2396	(42.7)	
	淋菌感染症	男	664	690	651	737	740	720	710	584	621	670	554	561	7902	(79.9)	
		女	139	168	166	153	173	168	199	157	173	165	157	169	1987	(20.1)	
	小計		男	2212	2415	2349	2548	2452	2366	2352	1944	2040	2145	1967	1973	26763	(52.3)
			女	1914	2192	2344	2193	2158	2305	2192	1745	1875	1874	1814	1806	24412	(47.7)
計			4126	4607	4693	4741	4610	4671	4544	3689	3915	4019	3781	3779	51175		
報告定点機関数(計は平均)			963	961	970	963	966	973	963	965	967	961	955	958	963.8		
2009	性器クラミジア感染症	男	965	995	1023	1060	1055	1051	1019	901	877	940	951	987	11824	(46.2)	
		女	1090	1139	1270	1316	1187	1207	1182	1046	1062	1079	1029	1156	13763	(53.8)	
	性器ヘルペス感染症	男	239	256	258	265	252	244	272	236	264	263	258	260	3067	(39.3)	
		女	360	380	427	407	381	387	390	381	374	428	387	426	4728	(60.7)	
	尖圭コンジローマ	男	254	254	252	291	275	275	233	222	215	238	220	233	2962	(56.6)	
		女	188	183	194	228	192	171	199	176	192	176	184	188	2271	(43.4)	
	淋菌感染症	男	516	604	608	691	689	625	617	576	592	712	644	689	7563	(80.5)	
		女	135	173	160	158	148	160	157	164	151	138	135	156	1835	(19.5)	
	小計		男	1974	2109	2141	2307	2271	2195	2141	1935	1948	2153	2073	2169	25416	(52.9)
			女	1773	1875	2051	2109	1908	1925	1928	1767	1779	1821	1735	1926	22597	(47.1)
計			3747	3984	4192	4416	4179	4120	4069	3702	3727	3974	3808	4095	48013		
報告定点機関数(計は平均)			947	943	953	956	953	951	949	954	960	960	967	961	954.5		
2007～2009年度合計		男	6564	7187	7099	7500	7284	7002	7028	6064	6103	6551	6126	6274	80782	(52)	
		女	5782	6583	6745	6704	6388	6462	6556	5637	5556	5786	5536	5807	73542	(48)	
総計			12346	13770	13844	14204	13672	13464	13584	11701	11659	12337	11662	12081	154324		
平均報告機関数			959.3	958.7	965.7	962.0	961.0	963.0	959.0	962.0	964.7	962.0	962.3	962.3	961.8		

表2. 2007～2009年度全国定点サーベイランスによる性感染症4疾患の年齢階級別患者報告数

疾患名	性	年齢階級														総計 <男女%>
		0～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	
性器クラミジア感染症	男	7	15	2022	7356	7782	6624	4921	3372	2124	1216	831	450	148	79	36947
	(%)	(0.0)	(0.0)	(5.5)	(19.9)	(21.1)	(17.9)	(13.3)	(9.1)	(5.7)	(3.3)	(2.2)	(1.2)	(0.4)	(0.2)	<44.7>
性器ヘルペス感染症	女	3	116	7185	15377	10450	6214	3568	1573	718	259	145	46	18	15	45687
	(%)	(0.0)	(0.3)	(15.7)	(33.7)	(22.9)	(13.6)	(7.8)	(3.4)	(1.6)	(0.6)	(0.3)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	<55.3>
尖圭コンジローマ	男	11	8	220	1016	1515	1578	1354	1216	903	611	538	400	230	353	9953
	(%)	(0.1)	(0.1)	(2.2)	(10.2)	(15.2)	(15.9)	(13.6)	(12.2)	(9.1)	(6.1)	(5.4)	(4.0)	(2.3)	(3.5)	<40.4>
淋菌感染症	女	17	29	863	2771	2643	2134	1487	997	743	707	670	509	365	762	14697
	(%)	(0.1)	(0.2)	(5.9)	(18.9)	(18.0)	(14.5)	(10.1)	(6.8)	(5.1)	(4.8)	(4.6)	(3.5)	(2.5)	(5.2)	<59.6>
計	男	8	2	254	1248	1848	1711	1407	1129	744	489	303	217	118	102	9580
	(%)	(0.1)	(0.0)	(2.7)	(13.0)	(19.3)	(17.9)	(14.7)	(11.8)	(7.8)	(5.1)	(3.2)	(2.3)	(1.2)	(1.1)	<56.7>
計	女	9	12	858	2314	1673	1018	633	345	175	111	45	52	23	48	7316
	(%)	(0.1)	(0.2)	(11.7)	(31.6)	(22.9)	(13.9)	(8.7)	(4.7)	(2.4)	(1.5)	(0.6)	(0.7)	(0.3)	(0.7)	<43.3>
計	男	0	12	1407	4721	5132	4374	3297	2306	1402	755	524	232	90	50	24302
	(%)	(0.0)	(0.0)	(5.8)	(19.4)	(21.1)	(18.0)	(13.6)	(9.5)	(5.8)	(3.1)	(2.2)	(1.0)	(0.4)	(0.2)	<80.6>
計	女	6	21	945	1798	1175	776	493	265	146	89	63	33	13	19	5842
	(%)	(0.1)	(0.4)	(16.2)	(30.8)	(20.1)	(13.3)	(8.4)	(4.5)	(2.5)	(1.5)	(1.1)	(0.6)	(0.2)	(0.3)	<19.4>
計	男	26	37	3903	14341	16277	14287	10979	8023	5173	3071	2196	1299	586	584	80782
	(%)	(0.0)	(0.0)	(4.8)	(17.8)	(20.1)	(17.7)	(13.6)	(9.9)	(6.4)	(3.8)	(2.7)	(1.6)	(0.7)	(0.7)	<52.3>
計	女	35	178	9851	22260	15941	10142	6181	3180	1782	1166	923	640	419	844	73542
	(%)	(0.0)	(0.2)	(13.4)	(30.3)	(21.7)	(13.8)	(8.4)	(4.3)	(2.4)	(1.6)	(1.3)	(0.9)	(0.6)	(1.1)	<47.7>
総計		61	215	13754	36601	32218	24429	17160	11203	6955	4237	3119	1939	1005	1428	154324

(%) : 年齢不明を除く , <男女%> : 各疾患における男女の割合

表3. 全国定点サーベイランスによる性感染症4疾患の年度別・年齢階級別患者報告数

疾患名	性	年度	年齢階級													総計	
			0～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69		70～
性器クラミジア感染症	男	2007	1	6	701	2676	2749	2349	1680	1124	650	363	291	128	47	20	12785
		2008	1	7	669	2444	2632	2246	1625	1117	729	379	267	157	38	27	12338
		2009	5	2	652	2236	2401	2029	1616	1131	745	474	273	165	63	32	11824
	女	2007	2	35	2617	5556	3838	2259	1285	565	265	92	54	14	7	7	16596
		2008	1	40	2379	5194	3429	2080	1201	575	251	98	58	16	3	3	15328
		2009	0	41	2189	4627	3183	1875	1082	433	202	69	33	16	8	5	13763
性器ヘルペス感染症	男	2007	6	5	81	345	548	595	506	435	311	199	208	125	77	132	3573
		2008	1	1	69	346	501	522	432	425	294	203	181	141	84	113	3313
		2009	4	2	70	325	466	461	416	356	298	209	149	134	69	108	3067
	女	2007	12	14	366	1000	957	808	507	346	252	239	250	155	110	252	5268
		2008	2	7	255	894	827	678	488	307	228	246	228	176	119	246	4701
		2009	3	8	242	877	859	648	492	344	263	222	192	178	136	264	4728
尖圭コンジローマ	男	2007	2	1	88	442	665	658	519	394	259	156	99	67	36	22	3408
		2008	4	0	96	431	615	551	451	365	248	177	107	72	49	44	3210
		2009	2	1	70	375	568	502	437	370	237	156	97	78	33	36	2962
	女	2007	0	5	316	865	600	349	225	123	73	40	17	15	10	11	2649
		2008	8	4	300	780	523	352	182	106	56	37	12	18	4	14	2396
		2009	1	3	242	669	550	317	226	116	46	34	16	19	9	23	2271
淋菌感染症	男	2007	0	4	526	1699	1922	1662	1159	789	521	253	193	72	25	12	8837
		2008	0	7	477	1595	1675	1388	1072	720	420	240	179	80	29	20	7902
		2009	0	1	404	1427	1535	1324	1066	797	461	262	152	80	36	18	7563
	女	2007	4	5	347	615	393	281	154	95	40	41	24	14	4	3	2020
		2008	1	8	330	616	379	267	182	89	48	27	22	11	3	4	1987
		2009	1	8	268	567	403	228	157	81	58	21	17	8	6	12	1835
計	男	2007	9	16	1396	5162	5884	5264	3864	2742	1741	971	791	392	185	186	28603
		2008	6	15	1311	4816	5423	4707	3580	2627	1691	999	734	450	200	204	26763
		2009	11	6	1196	4363	4970	4316	3535	2654	1741	1101	671	457	201	194	25416
	女	2007	18	59	3646	8036	5788	3697	2171	1129	630	412	345	198	131	273	26533
		2008	12	59	3264	7484	5158	3377	2053	1077	583	408	320	221	129	267	24412
		2009	5	60	2941	6740	4995	3068	1957	974	569	346	258	221	159	304	22597
総計			61	215	13754	36601	32218	24429	17160	11203	6955	4237	3119	1939	1005	1428	154324

表4. 2007～2009年度三重県定点サーベイランスによる性感染症4疾患の患者報告数

医療機関	報告年度	報 告 月												総計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
泌尿器科(3機関)	2007	11	14	21	22	24	16	14	14	11	20	10	11	188
	2008	9	6	10	12	16	20	15	14	9	11	8	12	142
	2009	16	10	16	8	22	19	8	14	15	13	15	11	167
産婦人科(5機関)	2007	10	19	19	19	12	17	14	17	8	9	17	14	175
	2008	20	20	22	14	15	14	18	13	18	13	11	14	192
	2009	9	8	24	15	14	11	14	14	10	16	13	12	160
皮膚科(5機関)	2007	2	4	1	7	3	2	0	4	2	2	1	0	28
	2008	2	0	0	4	3	1	0	0	3	0	1	1	15
	2009	0	0	3	2	0	0	1	0	4	1	0	1	12
総合病院 (2機関:泌尿器科)	2007	3	3	4	4	9	4	1	4	2	1	3	4	42
	2008	3	1	1	3	2	7	2	3	6	7	1	3	39
	2009	1	1	1	2	6	3	7	0	4	1	3	0	29
総計		86	86	122	112	126	114	94	97	92	94	83	83	1189

表5. 三重県全数サーベイランス*による性感染症4疾患の年度別月別患者報告数

年度	疾患名	性	診 断 月												計	男女比 (%)
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2007	性器クラミジア感染症	男	30	37	39	52	55	46	56	38	45	48	29	33	508	(28.1)
		女	100	108	116	124	119	100	108	116	97	94	102	113	1297	(71.9)
	性器ヘルペス感染症	男	13	13	12	8	10	7	5	9	5	5	5	6	98	(15.9)
		女	30	43	57	50	61	54	32	36	43	37	41	35	519	(84.1)
	尖圭コンジローマ	男	24	22	14	13	13	19	14	9	13	12	10	11	174	(49.2)
		女	14	23	19	9	13	10	14	19	17	19	10	13	180	(50.8)
	淋菌感染症	男	29	44	58	49	50	47	35	28	31	36	28	22	457	(81.5)
		女	13	10	15	5	9	10	3	8	6	6	9	10	104	(18.5)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	4	8	4	7	10	11	6	5	10	8	5	2	80	(70.2)
		女	2	1		1	3	6	3	4	3	5	1	5	34	(29.8)
	その他の混合感染	男						3							4	(25.0)
		女		1	5			1	2		1	1	1		12	(75.0)
	小計	男	100	124	127	129	138	133	116	89	104	109	77	75	1321	(38.1)
		女	159	186	212	189	205	181	162	183	167	162	164	176	2146	(61.9)
	計			259	310	339	318	343	314	278	272	271	241	251	3467	
報告機関数			66	76	74	71	73	72	63	64	63	65	63	55	107	
2008	性器クラミジア感染症	男	30	26	38	38	39	32	31	44	33	32	39	40	422	(25.8)
		女	94	118	102	112	110	110	131	104	80	69	87	97	1214	(74.2)
	性器ヘルペス感染症	男	9	8	7	3	4	8	9	3	4	5	4	5	69	(14.8)
		女	41	46	28	25	33	43	22	26	33	30	36	34	397	(85.2)
	尖圭コンジローマ	男	11	12	15	11	13	15	12	6	9	15	4	8	131	(51.2)
		女	15	10	13	9	15	9	9	8	13	7	8	9	125	(48.8)
	淋菌感染症	男	16	23	37	14	32	38	22	24	18	29	13	39	305	(82.4)
		女	7	5	7	9	11	6	7	3	3	1	2	4	65	(17.6)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	8	11	2	4	4	7	7	8	4	4	1	3	63	(70.0)
		女	3	2	4	1		1	1	4	4		3	4	27	(30.0)
	その他の混合感染	男													0	(0.0)
		女	2		2	1		1	1	1		1	1	2	12	(100.0)
	小計	男	74	80	99	70	92	100	81	85	68	85	61	95	990	(35.0)
		女	162	181	156	157	169	170	171	146	133	108	137	150	1840	(65.0)
	計			236	261	255	227	261	270	252	231	201	193	198	245	2830
報告機関数			55	58	59	53	61	60	53	60	50	53	48	57	87	
2009	性器クラミジア感染症	男	32	43	32	27	46	38	30	28	31	28	42	44	421	(29.6)
		女	65	86	107	103	81	83	97	78	70	78	86	67	1001	(70.4)
	性器ヘルペス感染症	男	10	7	6	4	8	5	4	3	3	1	6	7	64	(17.7)
		女	27	26	36	28	21	29	19	23	26	23	22	18	298	(82.3)
	尖圭コンジローマ	男	8	11	13	14	8	12	8	9	6	10	10	5	114	(53.3)
		女	8	6	9	10	8	5	11	10	4	7	9	13	100	(46.7)
	淋菌感染症	男	20	33	23	28	42	41	24	21	30	30	26	18	336	(80.0)
		女	5	4	6	13	8	11	9	5	9	5	5	4	84	(20.0)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	14	8	8	3	9	8	3	2	4	5	3	7	74	(64.3)
		女	8	3	5	4	6	3	3	2	2	2	1	2	41	(35.7)
	その他の混合感染	男					2		1	1		1	1	2	8	(44.4)
		女	2	1			1	3			1	1		1	10	(55.6)
	小計	男	84	102	82	76	115	104	70	64	74	75	88	83	1017	(39.9)
		女	115	126	163	158	125	134	139	118	112	116	123	105	1534	(60.1)
	計			199	228	245	234	240	238	209	182	186	191	211	188	2551
報告機関数			52	55	55	56	58	52	49	46	48	47	54	48	79	
2007～2009年度合計	男	258	306	308	275	345	337	267	238	246	269	226	253	3328	(37.6)	
	女	436	493	531	504	499	485	472	447	412	386	424	431	5520	(62.4)	
総計			694	799	839	779	844	822	739	685	658	655	650	684	8848	
報告機関数															115	

*表6～表23において同じ

表6. 2007～2009年度性感染症4疾患の年齢階級別患者報告数

疾患名	性	年齢階級														不明	総計 ＜男女＞
		0～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～		
性器クラミジア感染症	男		3	84	266	301	230	168	122	72	47	39	14	1	3	1	1351
	(%)		(0.2)	(6.2)	(19.7)	(22.3)	(17.0)	(12.4)	(9.0)	(5.3)	(3.5)	(2.9)	(1.0)	(0.1)	(0.2)		<27.8>
性器ヘルペス感染症	女	1	7	510	1021	790	593	333	124	69	40	11	3	1	2	7	3512
	(%)	(0.0)	(0.2)	(14.6)	(29.1)	(22.5)	(16.9)	(9.5)	(3.5)	(2.0)	(1.1)	(0.3)	(0.1)	(0.0)	(0.1)		<72.2>
尖圭コンジローマ	男		1	3	22	30	33	39	32	15	9	21	11	3	12		231
	(%)		(0.4)	(1.3)	(9.5)	(13.0)	(14.3)	(16.9)	(13.9)	(6.5)	(3.9)	(9.1)	(4.8)	(1.3)	(5.2)		<16.0>
淋菌感染症	女	1	3	44	169	173	164	162	118	94	102	69	35	31	48	1	1214
	(%)	(0.1)	(0.2)	(3.6)	(13.9)	(14.3)	(13.5)	(13.4)	(9.7)	(7.7)	(8.4)	(5.7)	(2.9)	(2.6)	(4.0)		<84.0>
クラミジア・淋菌混合感染	男		1	18	35	72	69	66	61	33	37	10	8	2	5	2	419
	(%)		(0.2)	(4.3)	(8.4)	(17.3)	(16.5)	(15.8)	(14.6)	(7.9)	(8.9)	(2.4)	(1.9)	(0.5)	(1.2)		<50.8>
その他の混合感染	女	1		42	108	79	65	41	27	18	10	6	6	1	1		405
	(%)	(0.2)		(10.4)	(26.7)	(19.5)	(16.0)	(10.1)	(6.7)	(4.4)	(2.5)	(1.5)	(1.5)	(0.2)	(0.2)		<49.2>
計	男			56	216	244	197	161	89	58	34	29	8	4	1	1	1098
	(%)			(5.1)	(19.7)	(22.2)	(18.0)	(14.7)	(8.1)	(5.3)	(3.1)	(2.6)	(0.7)	(0.4)	(0.1)		<81.3>
総計	女	1	2	32	70	58	40	22	11	5	3	8	1				253
	(%)	(0.4)	(0.8)	(12.6)	(27.7)	(22.9)	(15.8)	(8.7)	(4.3)	(2.0)	(1.2)	(3.2)	(0.4)				<18.7>
計	男			22	52	40	22	29	27	11	7	3	2	2			217
	(%)			(10.1)	(24.0)	(18.4)	(10.1)	(13.4)	(12.4)	(5.1)	(3.2)	(1.4)	(0.9)	(0.9)			<68.0>
計	女	2	29	21	25	8	12	4								1	102
	(%)	(2.0)	(28.7)	(20.8)	(24.8)	(7.9)	(11.9)	(4.0)									<32.0>
計	男			1	3	1	4			2		1					12
	(%)			(0.1)	(1.3)	(0.7)	(3.1)			(0.5)		(0.3)					<3.7>
計	女	4	14	667	1397	1129	872	574	287	188	155	94	45	33	51	10	5520
	(%)	(0.1)	(0.3)	(12.1)	(25.4)	(20.5)	(15.8)	(10.4)	(5.2)	(3.4)	(2.8)	(1.7)	(0.8)	(0.6)	(0.9)		<62.4>
総計		4	19	851	1991	1817	1427	1037	618	379	289	197	88	45	72	14	8848

(%) : 年齢不明を除く, <男女%> : 各疾患における男女の割合

表7. 2007～2009年度性感染症4疾患の年齢別患者報告数(15～29歳)

疾患名	性	年齢(15～29歳)															計
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
性器クラミジア感染症	男	3	7	15	24	35	38	52	54	68	54	76	71	56	55	43	651
	(%)	(0.5)	(1.1)	(2.3)	(3.7)	(5.4)	(5.8)	(8.0)	(8.3)	(10.4)	(8.3)	(11.7)	(10.9)	(8.6)	(8.4)	(6.6)	(100)
性器ヘルペス感染症	女	20	57	91	141	201	180	214	219	224	184	178	156	175	138	143	2321
	(%)	(0.9)	(2.5)	(3.9)	(6.1)	(8.7)	(7.8)	(9.2)	(9.4)	(9.7)	(7.9)	(7.7)	(6.7)	(7.5)	(5.9)	(6.2)	(100)
尖圭コンジローマ	男				1	2	2	4	2	6	8	3	5	6	10	6	55
	(%)				(1.8)	(3.6)	(3.6)	(7.3)	(3.6)	(10.9)	(14.5)	(5.5)	(9.1)	(10.9)	(18.2)	(10.9)	(100)
淋菌感染症	女	5	5	11	6	17	32	38	31	32	36	32	48	24	32	37	386
	(%)	(1.3)	(1.3)	(2.8)	(1.6)	(4.4)	(8.3)	(9.8)	(8.0)	(8.3)	(9.3)	(8.3)	(12.4)	(6.2)	(8.3)	(9.6)	(100)
クラミジア・淋菌混合感染	男			2	3	13	5	10	4	5	11	11	4	17	20	20	125
	(%)			(1.6)	(2.4)	(10.4)	(4.0)	(8.0)	(3.2)	(4.0)	(8.8)	(8.8)	(3.2)	(13.6)	(16.0)	(16.0)	(100)
その他の混合感染	女		2	8	16	16	18	35	24	15	16	16	19	20	14	10	229
	(%)		(0.9)	(3.5)	(7.0)	(7.0)	(7.9)	(15.3)	(10.5)	(6.6)	(7.0)	(7.0)	(8.3)	(8.7)	(6.1)	(4.4)	(100)
計	男	3	1	9	12	31	47	45	33	50	41	51	56	58	42	37	516
	(%)	(0.6)	(0.2)	(1.7)	(2.3)	(6.0)	(9.1)	(8.7)	(6.4)	(9.7)	(7.9)	(9.9)	(10.9)	(11.2)	(8.1)	(7.2)	(100)
計	女		1	10	12	9	21	10	10	13	16	13	13	12	9	11	160
	(%)		(0.6)	(6.3)	(7.5)	(5.6)	(13.1)	(6.3)	(6.3)	(8.1)	(10.0)	(8.1)	(8.1)	(7.5)	(5.6)	(6.9)	(100)
計	男	1	6	2	7	6	8	14	8	14	8	5	7	11	12	5	114
	(%)	(0.9)	(5.3)	(1.8)	(6.1)	(5.3)	(7.0)	(12.3)	(7.0)	(12.3)	(7.0)	(4.4)	(6.1)	(9.6)	(10.5)	(4.4)	(100)
計	女	2	7	8	2	10	3	6	8	2	2	4	3	10	5	3	75
	(%)	(2.7)	(9.3)	(10.7)	(2.7)	(13.3)	(4.0)	(8.0)	(10.7)	(2.7)	(2.7)	(5.3)	(4.0)	(13.3)	(6.7)	(4.0)	(100)
計	男			1			1	1			1		1				5
	(%)			(0.1)			(1.3)	(1.3)			(1.3)		(1.3)				<3.7>
計	女	1	3	2	4	3	3	3	1	1	1	2				1	22
	(%)	(0.1)	(0.3)	(1.2)	(1.3)	(1.3)	(1.3)	(1.3)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.9)				(0.5)	<6.2>
計	男	7	14	29	47	87	101	126	101	143	123	146	143	149	139	111	1466
	(%)	(0.5)	(1.0)	(2.0)	(3.2)	(5.9)	(6.9)	(8.6)	(6.9)	(9.8)	(8.4)	(10.0)	(9.8)	(10.2)	(9.5)	(7.6)	(100)
計	女	28	72	131	179	257	257	303	295	287	255	244	241	241	198	205	3193
	(%)	(0.9)	(2.3)	(4.1)	(5.6)	(8.0)	(8.0)	(9.5)	(9.2)	(9.0)	(8.0)	(7.6)	(7.5)	(7.5)	(6.2)	(6.4)	(100)
総計		35	86	160	226	344	358	429	396	430	378	390	384	390	337	316	4659

表8. 2007～2009年度性感染症4疾患の主な診療科別患者報告数

疾患名	性	主な診療科					総計
		泌尿器科	産婦人科	皮膚科	総合病院	その他	
性器クラミジア感染症	男	912	217	13	189	20	1351
	(%)	(67.5)	(16.1)	(1.0)	(14.0)	(1.5)	(100)
性器ヘルペス感染症	女	19	2782	5	703	3	3512
	(%)	(0.5)	(79.2)	(0.1)	(20.0)	(0.1)	(100)
尖圭コンジローマ	男	155	11	33	27	5	231
	(%)	(67.1)	(4.8)	(14.3)	(11.7)	(2.2)	(100)
淋菌感染症	女	7	1028	33	145	1	1214
	(%)	(0.6)	(84.7)	(2.7)	(11.9)	(0.1)	(100)
クラミジア・淋菌混合感染	男	227	2	80	110		419
	(%)	(54.2)	(0.5)	(19.1)	(26.3)		(100)
その他の混合感染	女	4	283	25	93		405
	(%)	(1.0)	(69.9)	(6.2)	(23.0)		(100)
計	男	822	7	21	231	17	1098
	(%)	(74.9)	(0.6)	(1.9)	(21.0)	(1.5)	(100)
計	女	4	223		26		253
	(%)	(1.6)	(88.1)		(10.3)		(100)
計	男	178	3	2	33	1	217
	(%)	(82.0)	(1.4)	(0.9)	(15.2)	(0.5)	(100)
計	女	5	78		19		102
	(%)	(4.9)	(76.5)		(18.6)		(100)
計	男	9			3		12
	(%)	(75.0)			(25.0)		(100)
計	女		31		3		34
	(%)		(91.2)		(8.8)		(100)
計	男	2303	240	149	593	43	3328
	(%)	(69.2)	(7.2)	(4.5)	(17.8)	(1.3)	(100)
計	女	39	4425	63	989	4	5520
	(%)	(0.7)	(80.2)	(1.1)	(17.9)	(0.1)	(100)
総計		2342	4665	212	1582	47	8848

表9. 2007～2009年度性感染症4疾患の国籍別患者報告数

疾患名	性	国籍			総計
		日本国籍	外国籍	不明	
性器クラミジア感染症	男	1327	23	1	1351
	(%)	(98.3)	(1.7)		
性器ヘルペス感染症	女	3373	134	5	3512
	(%)	(96.2)	(3.8)		
尖圭コンジローマ	男	227	4		231
	(%)	(98.3)	(1.7)		
淋菌感染症	女	1175	38	1	1214
	(%)	(96.9)	(3.1)		
クラミジア・淋菌混合感染	男	404	14	1	419
	(%)	(96.7)	(3.3)		
その他の混合感染	女	382	23		405
	(%)	(94.3)	(5.7)		
計	男	1088	9	1	1098
	(%)	(99.2)	(0.8)		
計	女	250	3		253
	(%)	(98.8)	(1.2)		
計	男	215	2		217
	(%)	(99.1)	(0.9)		
計	女	100	2		102
	(%)	(98.0)	(2.0)		
計	男	11	1		12
	女	32	2		34
計	男	3272	53	3	3328
	(%)	(98.4)	(1.6)		
計	女	5312	202	6	5520
	(%)	(96.3)	(3.7)		
総計		8584	255	9	8848

表10. 2007～2009年度性感染症4疾患の医療機関所在地別・患者居住地別患者報告数

医療機関所在地	性	患者居住地					不明	総計 <男女%>
		管内等	管外	県外	管外県外 計			
桑名保健所管内	男	461	4	26	30		2	493
	(%)	(93.9)	(0.8)	(5.3)	(6.1)			<35.9>
桑名保健所管内	女	776	15	62	77		28	881
	(%)	(91.0)	(1.8)	(7.3)	(9.0)			<64.1>
四日市市保健所管内	男	631	9	31	40		7	678
	(%)	(94.0)	(1.3)	(4.6)	(6.0)			<48.3>
四日市市保健所管内	女	697	6	12	18		11	726
	(%)	(97.5)	(0.8)	(1.7)	(2.5)			<51.7>
鈴鹿保健所管内	男	462	17	11	28		1	491
	(%)	(94.3)	(3.5)	(2.2)	(5.7)			<36.3>
鈴鹿保健所管内	女	836	19	7	26		1	863
	(%)	(97.0)	(2.2)	(0.8)	(3.0)			<63.7>
津保健所管内	男	744	59	25	84		2	830
	(%)	(89.9)	(7.1)	(3.0)	(10.1)			<43.9>
津保健所管内	女	985	48	17	65		12	1062
	(%)	(93.8)	(4.6)	(1.6)	(6.2)			<56.1>
松阪保健所管内	男	318	8	12	20		1	339
	(%)	(94.1)	(2.4)	(3.6)	(5.9)			<37.1>
松阪保健所管内	女	547	19	4	23		4	574
	(%)	(96.0)	(3.3)	(0.7)	(4.0)			<62.9>
伊勢保健所管内	男	202	7	4	11			213
	(%)	(94.8)	(3.3)	(1.9)	(5.2)			<42.4>
伊勢保健所管内	女	283	1	4	5		1	289
	(%)	(98.3)	(0.3)	(1.4)	(1.7)			<57.6>
伊賀保健所管内	男	223	10	19	29			252
	(%)	(88.5)	(4.0)	(7.5)	(11.5)			<18.7>
伊賀保健所管内	女	998	18	80	98		2	1098
	(%)	(91.1)	(1.6)	(7.3)	(8.9)			<81.3>
尾鷲保健所管内	男	29	2		2			31
	(%)	(93.5)	(6.5)		(6.5)			<63.3>
尾鷲保健所管内	女	17		1	1			18
	(%)	(94.4)		(5.6)	(5.6)			<36.7>
熊野保健所管内	男	1			0			1
	(%)	(100.0)			(0.0)			<10.0>
熊野保健所管内	女	4	1	4	5			9
	(%)	(44.4)	(11.1)	(44.4)	(55.6)			<90.0>
計	男	3071	116	128	244		13	3328
	(%)	(92.6)	(3.5)	(3.9)	(7.4)			<37.6>
計	女	5143	127	191	318		59	5520
	(%)	(94.2)	(2.3)	(3.5)	(5.8)			<62.4>
総計		8214	243	319	562		72	8848
	(%)	(93.6)	(2.8)	(3.6)	(6.4)			

* 管内等：伊賀管内を除き、隣接市町の居住者を含む(例：桑名管内で受診した四日市市居住者)。

(%)：患者居住地不明を除く。

<男女%>：保健所管内における男女の割合

表11. 2007～2009年度性感染症4疾患の疾患別・患者居住地別患者報告数

疾患名	性	医療機関所在地(保健所管内別)からみた 患者居住地別患者数					総計
		管内等	管外	県外	管外県外 計	不明	
性器クラミジア感染症	男	1232	55	59	114	5	1351
	(%)	(91.5)	(4.1)	(4.4)	(8.5)		
性器ヘルペス感染症	女	3251	92	131	223	38	3512
	(%)	(93.6)	(2.6)	(3.8)	(6.4)		
尖圭コンジローマ	男	224	5	2	7		231
	(%)	(97.0)	(2.2)	(0.9)	(3.0)		
淋菌感染症	女	1149	16	33	49	16	1214
	(%)	(95.9)	(1.3)	(2.8)	(4.1)		
クラミジア・淋菌混合感染	男	392	17	6	23	4	419
	(%)	(94.5)	(4.1)	(1.4)	(5.5)		
その他の混合感染	女	380	7	16	23	2	405
	(%)	(94.3)	(1.7)	(4.0)	(5.7)		
性器クラミジア感染症	男	1012	35	47	82	4	1098
	(%)	(92.5)	(3.2)	(4.3)	(7.5)		
性器ヘルペス感染症	女	240	6	4	10	3	253
	(%)	(96.0)	(2.4)	(1.6)	(4.0)		
尖圭コンジローマ	男	200	4	13	17		217
	(%)	(92.2)	(1.8)	(6.0)	(7.8)		
淋菌感染症	女	92	4	6	10		102
	(%)	(90.2)	(3.9)	(5.9)	(9.8)		
クラミジア・淋菌混合感染	男	11		1	1		12
	(%)	(91.7)		(8.3)	(8.3)		
その他の混合感染	女	31	2	1	3		34
	(%)	(91.2)	(5.9)	(2.9)	(8.8)		
総計		8214	243	319	562	72	8848

* 管内等:伊賀管内を除き、隣接市町の居住者を含む(例:桑名管内で受診した四日市市居住者)。
(%):患者居住地不明を除く。

表12. 2007～2009年度性感染症4疾患の主な診療科別・患者居住地別患者報告数

主な診療科	性	医療機関所在地(保健所管内別)からみた 患者居住地別患者数					総計 <男女%>
		管内等	管外	県外	管外県外 計	不明	
泌尿器科	男	2144	65	90	155	4	2303
	(%)	(93.3)	(2.8)	(3.9)	(6.7)		<98.3>
産婦人科	女	36	1	2	3		39
	(%)	(92.3)	(2.6)	(5.1)	(7.7)		<1.7>
皮膚科	男	214	14	12	26		240
	(%)	(89.2)	(5.8)	(5.0)	(10.8)		<5.1>
総合病院	女	4118	106	157	263	44	4425
	(%)	(94.0)	(2.4)	(3.6)	(6.0)		<94.9>
その他	男	146	1	1	2	1	149
	(%)	(98.6)	(0.7)	(0.7)	(1.4)		<70.3>
その他	女	60	1	1	2	1	63
	(%)	(96.8)	(1.6)	(1.6)	(3.2)		<29.7>
その他	男	525	35	25	60	8	593
	(%)	(89.7)	(6.0)	(4.3)	(10.3)		<37.5>
その他	女	925	19	31	50	14	989
	(%)	(94.9)	(1.9)	(3.2)	(5.1)		<62.5>
その他	男	42	1		1		43
	(%)	(97.7)	(2.3)		(2.3)		<91.5>
その他	女	4			0		4
	(%)	(100.0)			(0.0)		<8.5>
総計		8214	243	319	562	72	8848

* 管内等: 伊賀管内を除き、隣接市町の居住者を含む(例: 桑名管内で受診した四日市市居住者)。

(%): 患者居住地不明を除く。

<男女%>: 各診療科における男女の割合

表13. 2007～2009年度性感染症4疾患の報告回数別医療機関数・患者報告数

所管保健所	主な診療科	報告回数別医療機関数・患者報告数								総計	
		毎年度12回		毎年度11～12回		毎年度10～12回		年度10回未満が1年以上			
		医療機関数	患者報告数	医療機関数	患者報告数	医療機関数	患者報告数	医療機関数	患者報告数	医療機関数	患者報告数
桑名	泌尿器科	1	287							1	287
	産婦人科	1	294	1	258			3	183	5	735
	皮膚科							2	77	2	77
	総合病院	1	132			1	109	2	32	4	273
	その他							1	2	1	2
四日市市	泌尿器科			2	341			3	185	5	526
	産婦人科			2	504			4	39	6	543
	皮膚科							3	19	3	19
	総合病院							5	316	5	316
鈴鹿	泌尿器科	1	343					1	112	2	455
	産婦人科	1	333			1	118	5	348	7	799
	皮膚科							2	18	2	18
	総合病院							2	81	2	81
	その他							1	1	1	1
津	泌尿器科			2	541					2	541
	産婦人科	2	427	2	211	2	284	3	118	9	1040
	皮膚科							3	25	3	25
	総合病院	1	152			1	81	3	53	5	286
松阪	泌尿器科					1	109	2	163	3	272
	産婦人科					3	237	3	77	6	314
	皮膚科							2	6	2	6
	総合病院			1	115	1	161	1	45	3	321
伊勢	泌尿器科							1	63	1	63
	産婦人科							6	232	6	232
	皮膚科							4	53	4	53
	総合病院							5	111	5	111
	その他							1	43	1	43
伊賀	泌尿器科			1	115			2	57	3	172
	産婦人科	1	402			1	420	3	161	5	983
	皮膚科							3	14	3	14
	総合病院			1	164			2	17	3	181
尾鷲	泌尿器科							1	26	1	26
	産婦人科							1	10	1	10
	総合病院							1	13	1	13
熊野	産婦人科							1	9	1	9
	その他							1	1	1	1
計	泌尿器科	2	630	5	997	1	109	10	606	18	2342
	産婦人科	5	1456	5	973	7	1059	29	1177	46	4665
	皮膚科	0	0	0	0	0	0	19	212	19	212
	総合病院	2	284	2	279	3	351	21	668	28	1582
	その他	0	0	0	0	0	0	4	47	4	47
総計		9	2370	12	2249	11	1519	83	2710	115	8848
(%)		(7.8)	(26.8)	(10.4)	(25.4)	(9.6)	(17.2)	(72.2)	(30.6)	(100)	(100)

表14. 2007～2009年度性感染症4疾患の報告回数および報告規模別医療機関数・患者報告数

所管保健所	主な診療科	報告回数および報告規模別医療機関数・患者報告数						総計	
		毎年度10～12回 かつ50人以上		毎年度10～12回 かつ25～49人		年度10回未満 又は25人未満 が1年以上			
		医療 機関数	患者 報告数	医療 機関数	患者 報告数	医療 機関数	患者 報告数	医療 機関数	患者 報告数
桑名	泌尿器科	1	287					1	287
	産婦人科	2	552			3	183	5	735
	皮膚科					2	77	2	77
	総合病院			2	241	2	32	4	273
	その他					1	2	1	2
四日市市	泌尿器科	1	187	1	154	3	185	5	526
	産婦人科	2	504			4	39	6	543
	皮膚科					3	19	3	19
	総合病院					5	316	5	316
鈴鹿	泌尿器科	1	343			1	112	2	455
	産婦人科	1	333	1	118	5	348	7	799
	皮膚科					2	18	2	18
	総合病院					2	81	2	81
	その他					1	1	1	1
津	泌尿器科	2	541					2	541
	産婦人科	3	622	2	198	4	220	9	1040
	皮膚科					3	25	3	25
	総合病院			1	152	4	134	5	286
松阪	泌尿器科			1	109	2	163	3	272
	産婦人科					6	314	6	314
	皮膚科					2	6	2	6
	総合病院			2	276	1	45	3	321
伊勢	泌尿器科					1	63	1	63
	産婦人科					6	232	6	232
	皮膚科					4	53	4	53
	総合病院					5	111	5	111
	その他					1	43	1	43
伊賀	泌尿器科			1	115	2	57	3	172
	産婦人科	2	822			3	161	5	983
	皮膚科					3	14	3	14
	総合病院	1	164			2	17	3	181
尾鷲	泌尿器科					1	26	1	26
	産婦人科					1	10	1	10
	総合病院					1	13	1	13
熊野	産婦人科					1	9	1	9
	その他					1	1	1	1
計	泌尿器科	5	1358	3	378	10	606	18	2342
	産婦人科	10	2833	3	316	33	1516	46	4665
	皮膚科	0	0	0	0	19	212	19	212
	総合病院	1	164	5	669	22	749	28	1582
	その他	0	0	0	0	4	47	4	47
総計		16	4355	11	1363	88	3130	115	8848
(%)		(13.9)	(49.2)	(9.6)	(15.4)	(76.5)	(35.4)	(100)	(100)

表15. 性感染症4疾患の年度別月別患者報告数(毎年度10回以上かつ25人以上の報告があった27機関)

年度	疾患名	性	診 断 月												計	男女比 (%)
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2007	性器クラミジア感染症	男	19	22	31	37	34	36	40	25	35	34	21	23	357	(31.5)
		女	39	54	63	71	76	58	70	67	65	61	71	83	778	(68.5)
	性器ヘルペス感染症	男	7	2	8	1	4	4	2	4	2	2	5	3	44	(15.1)
		女	10	12	32	27	25	24	19	14	23	21	18	22	247	(84.9)
	尖圭コンジローマ	男	11	10	4	4	5	11	12	4	8	7	5	6	87	(50.9)
		女	6	8	10	2	6	3	7	7	11	13	3	8	84	(49.1)
	淋菌感染症	男	14	19	30	26	29	28	20	19	19	23	17	16	260	(78.8)
		女	9	4	9	5	5	8	3	6	5	4	4	8	70	(21.2)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	2	7	3	3	6	5	5	4	7	6	3	2	53	(70.7)
		女	2			1	1	4	1	4	2	3	1	3	22	(29.3)
その他の混合感染	男						3						1	4	(50.0)	
	女			3						1				4	(50.0)	
小計		男	53	60	76	71	78	87	79	56	71	72	51	51	805	(40.0)
		女	66	78	117	106	113	97	100	98	107	102	97	124	1205	(60.0)
計			119	138	193	177	191	184	179	154	178	174	148	175	2010	
報告機関数															27	
2008	性器クラミジア感染症	男	20	16	31	26	25	21	20	30	30	22	30	27	298	(25.7)
		女	64	82	74	84	80	74	98	64	58	45	64	73	860	(74.3)
	性器ヘルペス感染症	男	6	4	4	2	1	4	3	2	2	4	2	2	36	(12.5)
		女	27	15	18	15	21	25	18	17	20	24	28	24	252	(87.5)
	尖圭コンジローマ	男	9	12	11	7	8	6	6	1	4	6	1	4	75	(50.3)
		女	7	5	6	4	7	6	8	2	12	4	6	7	74	(49.7)
	淋菌感染症	男	12	18	21	7	25	20	11	14	10	17	12	26	193	(78.1)
		女	6	4	5	8	9	6	7	3	2		1	3	54	(21.9)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	4	3	1	3	4	6	4	3	2	3	1	1	35	(66.0)
		女	2	2	4	1				3	3		1	2	18	(34.0)
その他の混合感染	男						1	1	1		1		1	0	(0.0)	
	女	2		1	1								1	9	(100)	
小計		男	51	53	68	45	63	57	44	50	48	52	46	60	637	(33.5)
		女	108	108	108	113	117	112	132	90	95	74	100	110	1267	(66.5)
計			159	161	176	158	180	169	176	140	143	126	146	170	1904	
報告機関数															27	
2009	性器クラミジア感染症	男	21	27	22	18	33	30	22	22	24	23	35	28	305	(29.9)
		女	45	65	69	78	57	61	69	60	52	53	59	47	715	(70.1)
	性器ヘルペス感染症	男	5	4	1	3	6	5	3	3	3	1	4	5	43	(16.3)
		女	21	19	30	19	12	21	18	20	18	15	16	12	221	(83.7)
	尖圭コンジローマ	男	2	4	9	10	5	7	4	7	3	5	7	2	65	(53.3)
		女	4	4	2	6	2	1	10	8	3	4	5	8	57	(46.7)
	淋菌感染症	男	13	24	18	18	32	31	17	17	24	25	19	16	254	(83.3)
		女	5	4	5	9	4	6	3	1	4	5	2	3	51	(16.7)
	クラミジア・淋菌混合感染	男	11	7	7	1	4	6	2	1	3	4	2	5	53	(68.8)
		女	4	2	3	2	6		1	1	1	2	1	1	24	(31.2)
その他の混合感染	男					2		1	1		1	1	2	8	(50.0)	
	女	1	1			1	3			1			1	8	(50.0)	
小計		男	52	66	57	50	82	79	49	51	57	59	68	58	728	(40.4)
		女	80	95	109	114	82	92	101	90	79	79	83	72	1076	(59.6)
計			132	161	166	164	164	171	150	141	136	138	151	130	1804	
報告機関数															27	
2007～2009年度合計		男	156	179	201	166	223	223	172	157	176	183	165	169	2170	(38.0)
		女	254	281	334	333	312	301	333	278	281	255	280	306	3548	(62.0)
総計			410	460	535	499	535	524	505	435	457	438	445	475	5718	
報告機関数															27	

表16. 2007～2009年度性感染症4疾患の年齢階級別患者報告数(毎年度10回以上かつ25人以上の報告があった27医療機関)

疾患名	性	年齢階級														不明	総計 <男女%>
		0～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～		
性器クラミジア感染症	男		2	61	188	220	166	121	81	51	31	26	10		3		960
	(%)		(0.2)	(6.4)	(19.6)	(22.9)	(17.3)	(12.6)	(8.4)	(5.3)	(3.2)	(2.7)	(1.0)		(0.3)		<29.0>
性器ヘルペス感染症	女	1	327	684	570	418	205	73	41	25	5	1	1	1	1	1	2353
	(%)	(0.0)	(13.9)	(29.1)	(24.2)	(17.8)	(8.7)	(3.1)	(1.7)	(1.1)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	<71.0>
性器ヘルペス感染症	男		2	14	18	19	19	18	7	7	11	5			3		123
	(%)		(1.6)	(11.4)	(14.6)	(15.4)	(15.4)	(14.6)	(5.7)	(5.7)	(8.9)	(4.1)			(2.4)		<14.6>
性器ヘルペス感染症	女	1	3	26	102	107	100	95	62	54	57	50	19	17	27		720
	(%)	(0.1)	(0.4)	(3.6)	(14.2)	(14.9)	(13.9)	(13.2)	(8.6)	(7.5)	(7.9)	(6.9)	(2.6)	(2.4)	(3.8)		<85.4>
尖圭コンジローマ	男		1	5	21	42	39	47	34	20	7	1	5	2	2	1	227
	(%)		(0.4)	(2.2)	(9.3)	(18.6)	(17.3)	(20.8)	(15.0)	(8.8)	(3.1)	(0.4)	(2.2)	(0.9)	(0.9)		<51.4>
尖圭コンジローマ	女		18	66	51	41	17	10	5	3	3				1		215
	(%)		(8.4)	(30.7)	(23.7)	(19.1)	(7.9)	(4.7)	(2.3)	(1.4)	(1.4)				(0.5)		<48.6>
淋菌感染症	男		33	132	172	121	108	59	37	22	15	7				1	707
	(%)		(4.7)	(18.7)	(24.4)	(17.1)	(15.3)	(8.4)	(5.2)	(3.1)	(2.1)	(1.0)					<80.2>
淋菌感染症	女	1		19	51	48	32	8	5	3	1	6	1				175
	(%)	(0.6)		(10.9)	(29.1)	(27.4)	(18.3)	(4.6)	(2.9)	(1.7)	(0.6)	(3.4)	(0.6)				<19.8>
クラミジア・淋菌混合感染	男			18	32	25	10	20	18	6	7	2	2	1			141
	(%)			(12.8)	(22.7)	(17.7)	(7.1)	(14.2)	(12.8)	(4.3)	(5.0)	(1.4)	(1.4)	(0.7)			<68.8>
クラミジア・淋菌混合感染	女		2	20	13	18	4	6	1								64
	(%)		(3.1)	(31.3)	(20.3)	(28.1)	(6.3)	(9.4)	(1.6)								<31.2>
その他の混合感染	男			1	3	1	4			2		1					12
	女			8	5	3		2	3								21
計	男	0	3	120	390	478	359	315	210	123	74	56	29	3	8	2	2170
	(%)	(0.0)	(0.1)	(5.5)	(18.0)	(22.0)	(16.6)	(14.5)	(9.7)	(5.7)	(3.4)	(2.6)	(1.3)	(0.1)	(0.4)		<38.0>
	女	2	6	418	921	797	595	333	154	103	86	64	21	18	29	1	3548
総計	(%)	(0.1)	(0.2)	(11.8)	(26.0)	(22.5)	(16.8)	(9.4)	(4.3)	(2.9)	(2.4)	(1.8)	(0.6)	(0.5)	(0.8)		<62.0>
総計		2	9	538	1311	1275	954	648	364	226	160	120	50	21	37	3	5718

(%):年齢不明を除く, <男女%>:各疾患における男女の割合

表17. 性感染症4疾患の年度別年齢階級別患者報告数(毎年度10回以上かつ25人以上の報告があった27医療機関)

疾患名	性	年度	年齢階級													不明	総計	
			0~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69			70~
性器クラミジア感染症	男	2007		1	25	78	84	60	39	32	15	10	9	3		1	357	
		2008			17	56	78	52	44	19	11	14	5	2			298	
		2009		1	19	54	58	54	38	30	25	7	12	5		2	305	
	女	2007			118	236	189	127	50	36	12	6	3				1	778
		2008		1	119	237	207	165	85	23	15	7	1					860
		2009			90	211	174	126	70	14	14	12	1	1	1	1	1	715
性器ヘルペス感染症	男	2007			1	1	9	5	5	10	3	1	7	1		1	44	
		2008			1	3	4	5	10	6	1	1	1	2		2	36	
		2009				10	5	9	4	2	3	5	3	2			43	
	女	2007			12	43	28	34	33	21	21	15	25	2	4	9		247
		2008		1		12	35	42	34	37	18	18	19	15	6	5	10	252
		2009			3	2	24	37	32	25	23	15	23	10	11	8	8	221
尖圭コンジローマ	男	2007				8	19	12	22	9	7	6	1	2			1	87
		2008			3	9	13	12	17	8	8	1		1	1	2		75
		2009		1	2	4	10	15	8	17	5			2	1			65
	女	2007			9	33	15	17	6	1	1		1				1	84
		2008			4	19	22	12	7	5	2	2	1					74
		2009			5	14	14	12	4	4	2	1	1					57
淋菌感染症	男	2007			14	48	56	51	42	16	13	9	5	5			1	260
		2008			9	44	48	29	20	20	11	5	5	2				193
		2009			10	40	68	41	46	23	13	8	5					254
	女	2007			10	19	20	14	2	1	1		2	1				70
		2008		1		6	21	11	7	2	1	1	1	3				54
		2009			3	11	17	11	4	3	1		1					51
クラミジア・淋菌混合感染	男	2007			8	8	11	6	4	8	2	2	1	2	1		53	
		2008				11	4	2	10	7	1						35	
		2009			10	13	10	2	6	3	3	5	1				53	
	女	2007			10	3	7	2										22
		2008			4	7	4	1	2									18
		2009		2	6	3	7	1	4	1								24
その他の混合感染	男	2007				2		2									4	
		2008															0	
		2009			1	1	1	2			2		1				8	
	女	2007			1	2	1											4
		2008			4	3	1		1									9
		2009			3		1		1	3								8
計	男	2007	0	1	48	145	179	136	112	75	40	28	23	13	1	2	2	805
		2008	0	0	30	123	147	100	101	60	32	21	11	7	1	4	0	637
		2009	0	2	42	122	152	123	102	75	51	25	22	9	1	2	0	728
	女	2007	0	0	160	336	260	194	91	59	35	21	31	3	4	10	1	1205
		2008	2	1	149	322	287	219	134	47	36	29	20	6	5	10	0	1267
		2009	0	5	109	263	250	182	108	48	32	36	13	12	9	9	0	1076
総計			2	9	538	1311	1275	954	648	364	226	160	120	50	21	37	3	5718

表18. 性感染症4疾患の年度別年齢別患者報告数(15~19歳:毎年度10回以上かつ25人以上の報告があった27医療機関)

疾患名	性	年度	年齢(15~29歳)																
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
性器クラミジア感染症	男	2007		4	4	8	9	15	12	18	21	12	24	19	16	12	13		
		2008	3		4	4	6	6	11	11	14	14	22	22	14	10	10		
		2009		1	3	4	11	9	9	7	17	12	15	12	9	15	7		
	計	3	5	11	16	26	30	32	36	52	38	61	53	39	37	30			
	女	2007	6	17	14	33	48	50	45	53	53	35	35	39	37	33	45		
		2008	6	8	19	39	47	43	54	49	49	42	49	38	41	35	44		
2009		3	14	15	22	36	30	43	39	52	47	40	25	43	37	29			
計	15	39	48	94	131	123	142	141	154	124	124	102	121	105	118				
性器ヘルペス感染症	男	2007					1					1		4	3	2			
		2008					1					3		1	1	1			
		2009						2	3	1	2	2		2		3			
	計					2	2	3	1	2	6		3	5	7	3			
	女	2007	2	1	4	2	3	9	10	6	10	8	5	8	3	7	5		
		2008	2	1	2		7	3	8	9	6	9	10	8	7	9	8		
2009			1		1		8	6	3	3	4	4	10	5	7	11			
計	4	3	6	3	10	20	24	18	19	21	19	26	15	23	24				
尖圭コンジローマ	男	2007							5	1		2	4		6	1	8		
		2008				1	2	3		2	1	3	1		2	6	4		
		2009				1	1		3				1	2	1	2	3	2	
	計				2	3	3	8	3	1	6	7	1	10	10	14			
	女	2007			3	3	3	9	10	10	2	2	3	4	5	1	2		
		2008			1	2	1	3	5	5	2	4	4	9	5	1	3		
2009					3	2	3	3	2	3	3	5	2	7					
計			4	8	6	15	18	17	7	9	12	15	17	2	5				
淋菌感染症	男	2007			2	4	8	11	9	7	10	11	11	10	19	6	10		
		2008		1		3	5	7	8	9	14	6	9	12	10	11	6		
		2009			2	1	7	13	10	3	8	6	17	16	15	11	9		
	計	1	4	8	20	31	27	19	32	23	37	38	44	28	25				
	女	2007	1	4	4	1	9	2	1	5	2	3	3	6	6	2			
		2008			1	3	2	6	3	4	2	6	4	3	1	1	2		
2009					2	1	2	3	1	1	4	4	4	2	2	5			
計	1	5	9	4	17	8	6	8	12	11	10	9	9	9					
クラミジア・淋菌混合感染	男	2007		1	1	4	2	1	3	1	3		3	3	1	3	1		
		2008						2	3	1	3	2			2	1	1		
		2009		4	1	3	2	2	5	2	2	2	1	1	5	3			
	計		5	2	7	4	5	11	4	8	4	4	4	8	4	5			
	女	2007	1	1	3	1	4		1	1	1				5	1	1		
		2008		1	1	1	1	2	1	2		2	1	1	1	1			
2009			2	1		3		1	2			2		3	2				
計	1	4	5	2	8	2	3	5	1	2	3	1	9	4	1				
その他の混合感染	男	2007					1	1											
		2008																	
		2009			1							1			1				
	計			1			1	1			1			1					
	女	2007				1		1		1			1						
		2008	1		1	1	1	2				1		1					
2009				1		2									1				
計	1		2	2	3	3		1		1	1	1		1					
計	男	2007	0	5	7	16	20	28	30	27	34	26	42	32	46	25	34		
		2008	3	1	4	8	14	18	22	23	32	28	32	35	29	29	22		
		2009	0	5	7	9	21	26	30	13	29	24	35	32	32	32	21		
	計	3	11	18	33	55	72	82	63	95	78	109	99	107	86	77			
	女	2007	9	20	28	44	59	78	68	72	71	47	47	54	56	48	55		
		2008	9	10	25	46	59	59	71	69	59	64	68	60	55	47	57		
2009		3	17	17	28	44	43	56	47	59	58	55	41	60	48	46			
計	21	47	70	118	162	180	195	188	189	169	170	155	171	143	158				
総計		24	58	88	151	217	252	277	251	284	247	279	254	278	229	235			

表19. 2007～2009年度性感染症4疾患の年齢階級別患者報告数(毎年度12回すべての月で報告があった9医療機関)

疾患名	性	年齢階級														不明	総計 <男女%>
		0～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～		
性器クラミジア感染症	男			29	65	76	69	39	34	18	11	10	5				356
	(%)			(8.1)	(18.3)	(21.3)	(19.4)	(11.0)	(9.6)	(5.1)	(3.1)	(2.8)	(1.4)				<24.8>
性器ヘルペス感染症	女	1	182	342	253	180	80	25	11	6	1		1				1082
	(%)	(0.1)	(16.8)	(31.6)	(23.4)	(16.6)	(7.4)	(2.3)	(1.0)	(0.6)	(0.1)		(0.1)				<75.2>
尖圭コンジローマ	男			2	3	7	7	6	5			2	1		1		34
	(%)			(5.9)	(8.8)	(20.6)	(20.6)	(17.6)	(14.7)			(5.9)	(2.9)		(2.9)		<12.4>
淋菌感染症	女	1	1	12	50	40	27	35	17	13	21	10	7	1	6		241
	(%)	(0.4)	(0.4)	(5.0)	(20.7)	(16.6)	(11.2)	(14.5)	(7.1)	(5.4)	(8.7)	(4.1)	(2.9)	(0.4)	(2.5)		<87.6>
クラミジア・淋菌混合感染	男			4	15	25	20	28	25	14	3	1	2		2		139
	(%)			(2.9)	(10.8)	(18.0)	(14.4)	(20.1)	(18.0)	(10.1)	(2.2)	(0.7)	(1.4)		(1.4)		<68.8>
その他の混合感染	女			7	21	10	11	4	5	1	2	1			1		63
	(%)			(11.1)	(33.3)	(15.9)	(17.5)	(6.3)	(7.9)	(1.6)	(3.2)	(1.6)			(1.6)		<31.2>
クラミジア・淋菌混合感染	男			12	40	67	41	40	25	15	5	8	6				259
	(%)			(4.6)	(15.4)	(25.9)	(15.8)	(15.4)	(9.7)	(5.8)	(1.9)	(3.1)	(2.3)				<74.6>
その他の混合感染	女	1		13	29	17	13	5	3	1	1	5					88
	(%)	(1.1)		(14.8)	(33.0)	(19.3)	(14.8)	(5.7)	(3.4)	(1.1)	(1.1)	(5.7)					<25.4>
計	男			9	16	12	7	7	9	3	3	1	1				68
	(%)			(13.2)	(23.5)	(17.6)	(10.3)	(10.3)	(13.2)	(4.4)	(4.4)	(1.5)	(1.5)				<68.7>
計	女	1		11	6	8	1	4									31
	(%)	(3.2)		(35.5)	(19.4)	(25.8)	(3.2)	(12.9)									<31.3>
計	男	0	0	56	141	188	146	120	98	50	22	22	15	0	3	0	861
	(%)	(0.0)	(0.0)	(6.5)	(16.4)	(21.8)	(17.0)	(13.9)	(11.4)	(5.8)	(2.6)	(2.6)	(1.7)	(0.0)	(0.3)		<36.3>
計	女	2	3	227	449	328	232	128	51	26	30	17	7	2	7	0	1509
	(%)	(0.1)	(0.2)	(15.0)	(29.8)	(21.7)	(15.4)	(8.5)	(3.4)	(1.7)	(2.0)	(1.1)	(0.5)	(0.1)	(0.5)		<63.7>
総計		2	3	283	590	516	378	248	149	76	52	39	22	2	10	0	2370

(%):年齢不明を除く, <男女%>:各疾患における男女の割合

表20性感染症4疾患の、年度別年齢階級別患者報告数(毎年度12回すべての月で報告があった9医療機関)

疾患名	性	年度	年齢階級													総計		
			0~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69		70~	不明
性器クラミジア感染症	男	2007			10	31	32	29	17	12	5	3	3	1			143	
		2008			8	14	27	19	13	7	4	6	3	1			102	
		2009			11	20	17	21	9	15	9	2	4	3			111	
	女	2007			58	127	78	57	21	9	4	2	1				357	
		2008		1	71	116	104	78	31	9	5	2					417	
		2009			53	99	71	45	28	7	2	2			1		308	
性器ヘルペス感染症	男	2007			1		6	2	1	3			2			15		
		2008			1		1	1	4	1				1	1		10	
		2009				3		4	1	1							9	
	女	2007			5	22	14	11	13	7	3	7	5	1	1		89	
		2008	1		6	16	17	11	14	4	5	10	3	3	1	4	95	
		2009		1	1	12	9	5	8	6	5	4	2	3	1		57	
尖圭コンジローマ	男	2007			5	9	7	13	8	5	3	1				51		
		2008			2	6	10	4	12	5	6			1	2		48	
		2009			2	4	6	9	3	12	3			1			40	
	女	2007			5	9	5	7	3	1			1		1		32	
		2008			1	8	4	1	1	2	1	2					20	
		2009			1	4	1	3		2							11	
淋菌感染症	男	2007			7	16	23	18	16	7	7	3	3	4		104		
		2008			3	10	14	12	6	9	3	1	3	2			63	
		2009			2	14	30	11	18	9	5	1	2				92	
	女	2007			8	11	5	7	2	1	1		2				37	
		2008	1		5	13	5	3		1		1	3				32	
		2009				5	7	3	3	1							19	
クラミジア・淋菌混合感染	男	2007			5	6	8	6	5	1	1		1			33		
		2008				5	2	1	6	3							17	
		2009			4	5	2		1	1	2	2	1				18	
	女	2007			4	1	2										7	
		2008			3	4	2		2								11	
		2009		1	4	1	4	1	2								13	
その他の混合感染	男	2007				2		2								4		
		2008															0	
		2009					1										1	
	女	2007															0	
		2008				1											1	
		2009			2					1							3	
計	男	2007	0	0	23	60	78	64	47	35	18	10	9	6	0	0	350	
		2008	0	0	14	35	54	37	41	25	13	7	6	5	0	3	0	240
		2009	0	0	19	46	56	45	32	38	19	5	7	4	0	0	0	271
	女	2007	0	0	80	170	104	82	39	18	8	9	9	1	0	2	0	522
		2008	2	1	86	158	132	93	48	16	11	15	6	3	1	4	0	576
		2009	0	2	61	121	92	57	41	17	7	6	2	3	1	1	0	411
総計		2	3	283	590	516	378	248	149	76	52	39	22	2	10	0	2370	

表21. 性感染症4疾患の年度別年齢別患者報告数(15~29歳:毎年度12回すべての月で報告があった9医療機関)

疾患名	性	年度	年齢(15~29歳)																
			15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
性器クラミジア感染症	男	2007		1	2	3	4	6	9	5	6	5	11	7	4	4	6		
		2008	3		1	1	3	1	4	2	3	4	10	6	5	2	4		
		2009			2	4	5	2	4	4	7	3	2	2	3	6	4		
	計	3	1	5	8	12	9	17	11	16	12	23	15	12	12	14			
	女	2007	3	7	9	17	22	27	22	36	28	14	16	17	15	16	14		
		2008	4	5	12	22	28	20	28	24	20	24	30	22	19	8	25		
2009		1	6	8	15	23	20	20	18	18	23	17	11	21	12	10			
計	8	18	29	54	73	67	70	78	66	61	63	50	55	36	49				
性器ヘルペス感染症	男	2007					1								3	2	1		
		2008					1									1			
		2009						1	1		1								
	計					2	1	1		1					3	3	1		
	女	2007		1	3	1		3	7	3	4	5		6	3	3	2		
		2008	2		1		3	1	4	5	4	2	3	3	3	5	3		
2009			1				4	2	2	2	2		1	1	2	5			
計	2	2	4	1	3	8	13	10	10	9	3	10	7	10	10				
尖圭コンジローマ	男	2007							3	1		1		3	1	4			
		2008				1	1	1		2	1	2	1		1	5	3		
		2009				1	1		3			1	2	1	1	2			
	計				2	2	1	6	3	1	4	4	1	5	8	7			
	女	2007			3		2	3	3	2	1		1		2		2		
		2008					1	1	1	2	1	3	2	1	1				
2009					1		2		1		1			1					
計			3	1	3	6	4	5	2	4	3	1	4		2				
淋菌感染症	男	2007			1	3	3	2	3	2	4	5	5	4	10	2	2		
		2008				1	2	3	4	2	1		2	3	1	5	3		
		2009			1		1	7	1	2	4		6	8	7	4	5		
	計			2	4	6	12	8	6	9	5	13	15	18	11	10			
	女	2007		1	2	4	1	5		1	3	2	1	2	1	1			
		2008				3	2	5	2	2	1	3	1	3			1		
2009						1	2		2		2	2		1		4			
計		1	2	7	3	11	4	3	4	7	4	5	2	1	5				
クラミジア・淋菌混合感染	男	2007			1	2	2	1	1	1	3		3	1	1	3			
		2008							2		2	1			1		1		
		2009		2		2			1	2	1	1			1		1		
	計		2	1	4	2	1	4	3	6	2	3	1	3	3	2			
	女	2007	1			1	2		1						2				
		2008		1	1		1	1	1	1		1	1			1			
2009				1		3			1		1			2	1				
計	1	1	2	1	6	1	2	2		1	2		4	2					
その他の混合感染	男	2007					1	1											
		2008																	
		2009													1				
	計						1	1						1					
	女	2007																	
		2008										1							
2009						2													
計					2					1									
計	男	2007	0	1	4	8	10	10	17	9	13	11	20	12	21	12	13		
		2008	3	0	1	3	7	5	10	6	7	7	13	9	8	13	11		
		2009	0	2	3	7	7	10	10	8	13	5	10	11	13	12	10		
	計	3	3	8	18	24	25	37	23	33	23	43	32	42	37	34			
	女	2007	4	9	17	23	27	38	33	42	36	21	18	25	23	20	18		
		2008	6	6	14	25	35	28	36	34	26	34	37	29	23	14	29		
2009		1	7	9	16	28	27	24	22	20	28	20	12	26	15	19			
計	11	22	40	64	90	93	93	98	82	83	75	66	72	49	66				
総計		14	25	48	82	114	118	130	121	115	106	118	98	114	86	100			

表22. HIV検査勧奨実施による疾患別検査実施状況(2009年1月～2010年3月)

疾患名	性	検査結果			検査実施 実績不明	計
		陰性	陽性	不明		
性器クラミジア感染症	男	1		5	76	82
	女	57		1	33	91
性器ヘルペス感染症	男				5	5
	女	2		5	6	13
尖圭コンジローマ	男				3	3
	女	3		1		4
淋菌感染症	男			3	35	38
	女	10			2	12
クラミジア・淋菌混合感染症	男			1	17	18
	女	11		1	2	14
その他の混合感染症	男					0
	女	2			1	3
計	男	1	0	9	136	146
	女	85	0	8	44	137
総計		86	0	17	180	283

参考: 2009年1月～2010年3月患者報告数合計 3187人

表23. HIV検査勧奨実施による主な診療科別検査実施状況(2009年1月～2010年3月)

主な診療科	性	検査結果			検査実施 実績不明	計
		陰性	陽性	不明		
泌尿器科	男			3	128	131
	女					0
産婦人科	男				1	1
	女	68		6	44	118
皮膚科	男			1	6	7
	女			1		1
総合病院	男	1		2	1	4
	女	17				17
その他	男			3		3
	女			1		1
総計		86	0	17	180	283

参考: 2009年1月～2010年3月患者報告数合計 3187人